2017 年 4 月産業社会学部

2017 年度「企画研究」受講生募集について（追加募集要項）

Ⅰ.「企画研究」とは

この科目は、1 年間、小集団で特定のテーマについて取り組み、成果物を作成します。テーマは、クラスごと（担当教員ごと）に異なり、それぞれの教員の専門分野に関するものです。授業の進め方もクラスごとに独自なものとなっており、文献講読や諸調査、フィールドワークや制作作業など、さまざまです。2 回生以上が履修できるため、1 つのクラスに複数の回生が集まり、回生を跨いで相互に学び合える環境にある科目です。

産業社会学部の学習スタイルであるアクティブラーニング、すなわち、学習者自らが「主体的な学びのプロセス」を獲得することを主たる目的としています。キーワードは「問題を探す」「科学する」「探求する」「参加する」「自ら学ぶ」です。自ら学ぶことにより、必要な学習の仕方、問題の複雑性や変化に対応する的確な感覚、センス、洞察力を獲得していくことをめざしています。

Ⅱ. 内容について

担当教員が設けるテーマごとにクラス（授業）を編成して、受講生を募集します。学外の組織や団体とコラボレート（連携）して授業を進めるクラスも開かれます。クラスごとの内容については、「2017 年度『企画研究』募集クラス一覧」、および各クラスのシラバスを参照してください。

Ⅲ. 受講について

1. 受講資格

(1) 2017 年度に産業社会学部の 2 回生以上となる学生

(2)3 回生「専門演習」または 4 回生「卒業研究」を受講している場合、専門演習と同種のテーマで開かれる企画研究のクラスは受講できません。

2. 授業の進め方

クラス別に授業が実施され、担当教員の指導のもとに学習を進めます。担当教員とともに積極的に学習を進めていくことが求められます。授業が実施される曜日時限は、授業の進め方によって、時間割で示された曜日時限から変更されることがあります（担当教員と受講生との間で調整されます）。

3. 開講条件

クラス毎に定員が設けられ選考を行います。申込が 3 名未満のクラスは開講されません。

4. クラスの紹介

クラスごとにオンラインシラバスで授業情報を参照することができます。

5. 受講申込み方法

(1) 申込み期間

4 月 6 日（木）～4 月 12 日（水）17：00 まで

(2) 申込み方法

別紙「2017 年度『企画研究』受講申込書」を記入し、申込み期間中に産業社会学部事務室に提出してください（受付時間は事務室開室時間中です）。

(3) 選考

申込み全てについて選考を行います（定員未満の申込みに対しても選考を行います）。

選考は「受講申込書」の「志望理由」および「選考テーマ論題に対するレポート内容」によります。

(4) 受講許可発表: 4 月 17 日（月）10：00 予定　CAMPUSWEB にて個別通知します。

(5) 受講登録: 受講登録は、大学が一括して行います。

(6) 担当教員と受講許可者の顔合せ

受講許可者発表後、4 月中旬以降にクラスごとに初回授業（担当教員と受講許可者の顔合せ）を実施します。合格者には、日時・教室を別途 CAMPUSWEB で案内します。

6. 応募可能なクラス

今回追加募集をおこなうのは、以下のクラスです。

クラス	担当者	テーマ
ＳＡ	小澤　亘	iPad を使った読み困難児童に対する学習支援への挑戦
ＳＢ	永橋　爲介	コミュニティ・パワー“小水力発電再稼働を契機とした地域おこしの探求”（時は今だプロジェクト 2017）
ＳＣ	乾　亨	時代の中の都市と建築（ヨーロッパ編）～ヨーロッパの都市・市民・文化・国家のなりたちを建築・都市の変遷を通して読み解く
ＳＤ	飯田　豊	テレビメディアの新展開
ＳＥ	坂田　謙司	グローバル･メディア・ワークショップ
ＳＦ	坂田　謙司	パブリックメディア・ワークショップ
ＳＩ	大谷　いづみ	メディアが描く生と死：小説・映画・ドラマ『わたしを離さないで』から医療技術の進歩と幸福を考える
ＳＫ	増田　幸子・金山　勉	国際メディア比較研究：日韓のメディアを学ぶ【海外渡航：韓国】
ＳＬ	文　楚雄	中国の文化と社会【海外渡航：中国】
ＳＭ	鎮目　真人	多文化共生社会（カナダ・トロント）におけるフィールドワークスタディ【海外渡航：カナダ】

7. 1 年間の予定スケジュール

時　期	内容	内　容
4　月　6　日（木）～12 日（水）17:00	追加募集	・受講希望者は、シラバスを確認し、希望するクラスのガイダンスに出席してください。 ・受講希望者は所定の受講申込書を産業社会学部事務室に提出してください。
4 月 17 日（月）10:00	受講許可者発表	・合否結果を CAMPUSWEB で通知します。 ・受講登録は大学が一括して行います。 ・申込が 3 名未満のクラスは開講されません。
4 月下旬	初回授業	・担当教員と受講許可者の顔合せを行います。 ・実施日時は CAMPUSWEB で通知します。
5 月～12 月	学習期間 成果物作成	・クラスにより、授業進行スケジュールは異なります。時間割に掲載された曜日・時限、教室から変更されることがあります。
12 月～2017 年 1 月	成果物提出	・担当教員の指示に基づき、成果物を提出します。

8. 成績評価

授業を通じた日常の学習活動、および担当教員が定めた成果物により成績評価を行います。

評価は「P」（合格）または「F」（不合格）で、年度末（後期）に行います。

9. 単位認定

1. 認定科目名:「企画研究」
2. 開講期間・単位数:通年・2 単位
3. 認定分野:専門科目の「学部共通専門科目」

10. その他の履修ルール

1. 申込は単年度 1 クラスまでです（複数クラスの申込みはできません）。
2. 卒業までに最大 3 クラス（6 単位）まで履修することができます。
3. 学習に必要な交通費・宿泊費は自己負担となります。一部、大学が補助する場合があります。
4. 学外でのフィールドワークがある場合、受講生に対して保険加入を義務づける場合があります。その場合保険料は、自己負担となります（保険料は数百円です）。

以　上